

大阪実行委員会ニュース

連絡先：大阪市中央区谷町7丁目3番4号 新谷町第3ビル2F U号室 大阪原水協 TEL(06)6765-2552

西田・サリックさんまたの再会を

世界大会でまた会いましょう

参加者、市民を
励ましてくれた二人

全国通し行進者の西田重好さんが、東京・夢の島を出発したのが、五月六日。今日まで、七十三日間歩き通したことになります。連日の過酷な平和行進にもかかわらず、いつも元気で大きな声でアピールしてきました。

集会では、いつも熱唱するのが、恒例でした。曲目は、笠木 透さんの「平和の暦」。笠木さんが亡くなるまで歌い続けた「憲法九条を守ろう」の象徴的な歌



☆お別れの「ハイ、ポーズ」

です。大きな声での熱唱は参加者の爆笑を誘いました。堂々として、訴え続ける情熱さと不屈性を感じさせる西田さんの歌声でした。

「日本の運動を
学んで帰ります」

初来日のミンダナオ民族解放運動のアブザル・サリックさんです。四年目を迎えた国際青年リレーに参加。今年も、フィリピン、韓国、アメリカの青年が東京から広島までのコースを担当を決めて歩きつなぎま



☆いつも熱唱した西田さん

す。サリックさんは三十歳です。謙虚に素直に何事も学ぶ姿勢をもっています。日本の原水爆禁止運動や平和運動の歴史、日本の文化などを旺盛に吸収しています。昨年十一月、日本から学んだ「国民平和大行進」をミンダナオ島で実行しました。

「日本に来て、初めて歩きました。警察の警備などに加えて、自治体の出迎え、警察の警備などに初めてのことばかりです。実行委員会の組織性にも学ぶことだらけでした。多くの学んだことがあり、日本に送ってくれた仲と大阪のみなさんに感謝しています」と、語ってくれました。



☆人気者のサリックさん



サリックさん、財政活動に役立てください

秋山尚子さん(阪南市在住)がサリックさんにプレゼント。憲法九条バッチ100個を作って持ってきてくれました。